

第139期

# 中間報告書

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼を申し上げます。

ここに当社第139期中間期（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期におけるわが国の経済は、昨年夏に米国で発生いたしましたサブプライムローン問題が全世界で徐々にその影響を広げる中、原油をはじめとする商品市場が投機の対象となり、原燃料は高騰の一途をたどりました。そしてここ数年、新興国を中心に順調な発展を続けてまいりました世界の実態経済にも陰りが見え、輸出産業を中心に戦後最長の景気上昇局面に終止符が打たれました。

このような状況のもとで、当社は主力の客先である電子部品業界が大きく落ち込む中、好調分野への積極的な展開を図ってまいりましたが、これをカバーするところまでは至りませんでした。

この結果、売上高につきましては4,080,183千円、前年同期比9.4%の減収となりました。

部門別では、セラミックス部門は3,003,402千円、前年同期比3.6%の減収となりました。特に、当社主力客先でありますセラミックコンデンサー向けにつきましては、新規設備向けが殆ど無く、操業度も低下したことにより、ジルコニアボールを中心とした耐摩耗セラミックスが前年同期比18.0%の大幅な減収となりましたことで、熱処理用容器が好調だった耐熱セラミックスが前年同期比9.9%、機能性セラミックス、理化学用陶磁器その他はそれぞれ前年同期比2桁の増収となりましたが、全体では届きませんでした。この部門の市場別売上高構成比率は、電子部品・半導体向けは56.0%、化学・窯業・鉄鋼向けは20.6%、環境・エネルギー向けは7.1%となりました。

エンジニアリング部門につきましては、今年になり企業の設備投資意欲の減退が顕著になって来たことが響き、売上高は1,076,780千円、前年同期比22.5%の大幅な減収となりました。部門別では、加熱装置は367,745千円で前年同期比11.0%減収、計測機器その他は709,035千円で前年同期比27.4%の減収となりました。市場別売上高構成比率では、電子部品・半導体向けが67.1%と大部分を占め、自動車・重機向け12.6%、環境・エネルギー向けが10.4%と続きました。

損益面につきましては、売上高の減少に加え、原燃料費の大幅なアップもあり、営業利益は559,243千円、経常利益も576,296千円とそれぞれ前年同期を20.6%、18.7%下回りました。また、税引前中間純利益につきましては、今期も特別利益、特別損失ともに目立ったものがなかったものの、572,192千円と前年同期比19.0%の減益となりました。中間純利益は334,343千円と前年同期比18.9%の減益となりました。

当中間期の配当につきましては、予定通りの1株につき10円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、世界的な金融恐慌もいまだその決着がついておりませんが、何より実態経済の回復にはかなりの時間がかかると予想されております。

このような状況のもとではございますが、当社は将来の発展の見込まれる分野にはそのニーズに応えるべく、そして合理化の一環として、昨年東山工場隣りに新たに取得いたしました土地に、この下期より新棟の建設に着手いたしました。

通期の業績見通しにつきましては、先に述べましたように今後益々厳しい状況となることが予想されることより、誠に遺憾ながら期初の見通しをさらに変更いたし、売上高81億円（前期比12.8%減）、経常利益10億円（前期比32.1%減）、当期純利益5億70,000千円（前期比33.2%減）を予定いたしております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

取締役社長

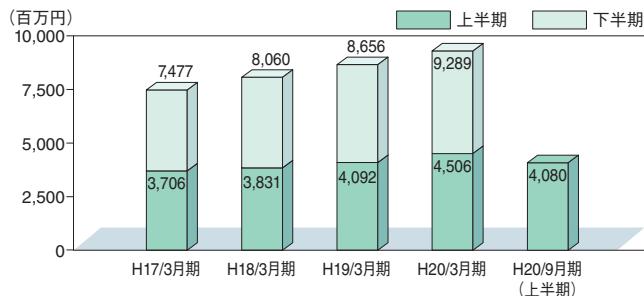
西村 隆



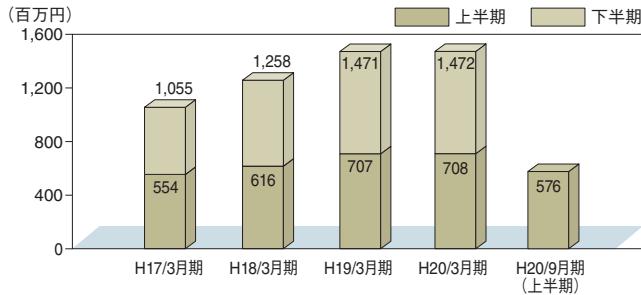
## 業績の推移

項目	平成18年3月期 第136期	平成19年3月期 第137期	平成20年3月期 第138期	平成19年9月期 第138期	平成20年9月期 第139期
受注高(千円)	8,259,998	9,317,021	8,767,742	4,331,077	4,035,276
売上高(千円)	8,060,087	8,656,041	9,289,061	4,505,798	4,080,183
経常利益(千円)	1,258,015	1,470,560	1,472,097	708,497	576,296
中間(当期)純利益(千円)	697,198	753,542	852,937	410,664	334,343
1株当たり中間(当期)純利益(円)	60.87	68.24	72.44	35.71	27.80
純資産(千円)	6,122,593	6,850,084	7,771,823	7,707,223	7,892,448
総資産(千円)	8,882,111	10,297,665	10,773,444	10,560,159	10,574,472
総資本経常利益率(%)	15.5	15.3	14.0	13.4	10.9
自己資本純利益率(%)	12.5	11.6	11.7	10.7	8.5
総資本回転率(回)	0.99	0.90	0.88	0.85	0.77

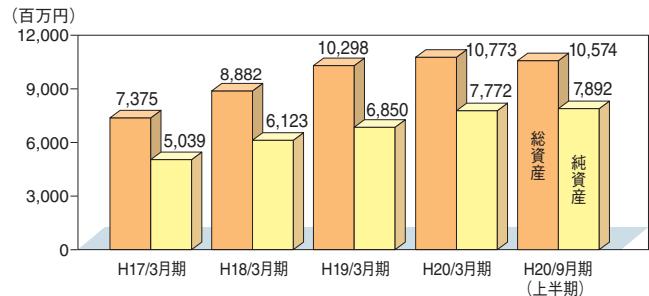
## 売上高



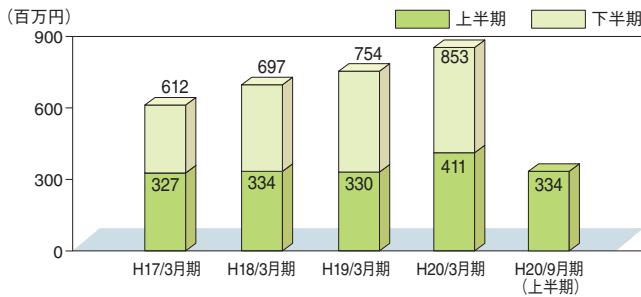
## ● 経常利益



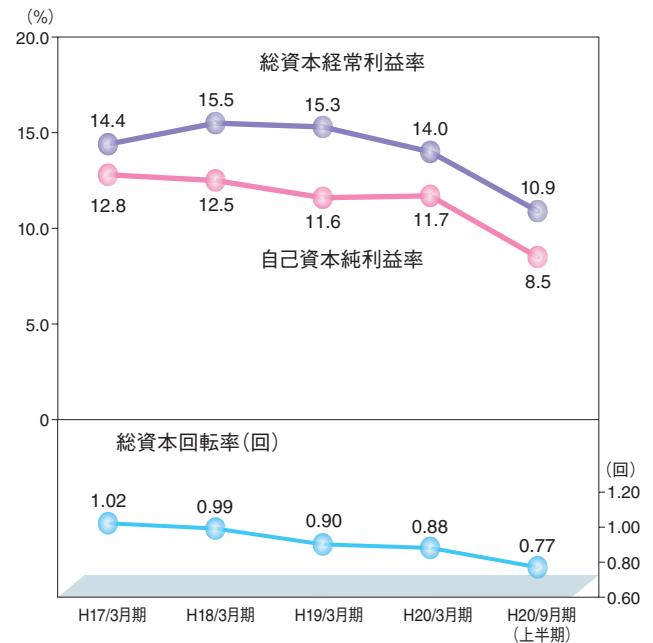
## ● 総資産・純資産



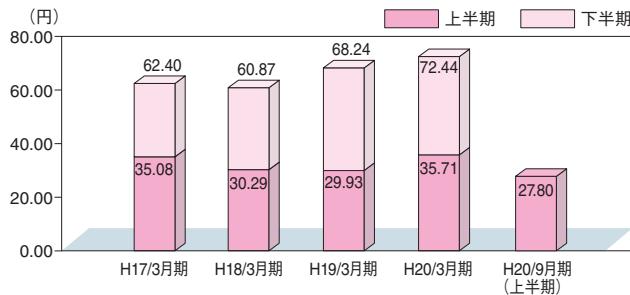
## ● 中間(当期)純利益



## ● 自己資本利益率、総資本経常利益率と総資本回転率



## ● 1株当たり中間(当期)純利益



# 中間貸借対照表

資 産 の 部			
期 別	当 中 間 期	前 中 間 期	前 期
科 目	(平成20年 9 月30日現在)	(平成19年 9 月30日現在)	(平成20年 3 月31日現在)
<b>流 動 資 産</b>	<b>6,361,270</b>	<b>6,376,479</b>	<b>6,658,457</b>
現 金 預 金	1,984,558	1,719,421	1,718,171
受 取 手 形	1,007,301	1,115,425	1,147,139
売 掛 金	1,863,510	2,027,701	2,299,499
有 価 証 券	30,440	30,304	30,373
商 品 ・ 製 品	614,353	683,529	608,077
その他のたな卸資産	714,294	666,088	713,164
繰 延 税 金 資 産	112,585	125,283	129,937
そ の 他	38,826	14,705	18,654
貸 倒 引 当 金	△4,600	△5,980	△6,560
<b>固 定 資 産</b>	<b>4,213,201</b>	<b>4,183,680</b>	<b>4,114,986</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>2,757,219</b>	<b>2,825,107</b>	<b>2,783,304</b>
建 物	1,280,425	1,372,152	1,319,781
機 械 装 置	966,702	1,072,925	1,089,179
土 地	181,731	175,548	181,731
そ の 他	328,359	204,481	192,612
<b>無形固定資産</b>	<b>23,411</b>	<b>7,084</b>	<b>6,396</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,432,570</b>	<b>1,351,487</b>	<b>1,325,285</b>
投 資 有 価 証 券	941,162	1,172,678	964,234
事 業 保 険 掛 金	36,627	36,088	36,046
破 産 債 権	34,518	34,703	34,518
繰 延 税 金 資 産	253,083	67,666	251,904
そ の 他	201,697	75,054	73,101
貸 倒 引 当 金	△34,518	△34,703	△34,518
<b>資 産 合 計</b>	<b>10,574,472</b>	<b>10,560,159</b>	<b>10,773,444</b>

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別 科目	当 中 間 期 (平成20年9月30日現在)	前 中 間 期 (平成19年9月30日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
<b>流動負債</b>	<b>2,032,328</b>	<b>2,305,796</b>	<b>2,504,196</b>
買掛金	776,753	935,276	1,094,510
短期借入金	400,000	400,000	400,000
1年以内返済予定の長期借入金	157,180	177,292	117,464
未払消費税等	29,119	29,268	59,343
未払法人税等	221,413	289,863	313,923
賞与引当金	231,500	250,000	256,000
その他の	216,362	224,095	262,954
<b>固定負債</b>	<b>649,695</b>	<b>547,139</b>	<b>497,424</b>
長期借入金	190,844	56,524	16,696
退職給付引当金	270,829	306,770	293,398
役員等退職慰労引当金	120,209	116,235	118,518
預り保証金	67,812	67,609	68,812
<b>負債合計</b>	<b>2,852,935</b>	<b>2,852,935</b>	<b>3,001,620</b>
純資産の部			
<b>株主資本</b>	<b>8,018,507</b>	<b>7,544,119</b>	<b>7,883,784</b>
資本金	1,320,740	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,221,859	1,221,859	1,221,859
資本準備金	1,088,420	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	133,438	133,438	133,438
利益剰余金	5,566,811	5,031,169	5,371,026
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	5,361,001	4,825,358	5,165,216
別途積立金	4,900,000	4,200,000	4,200,000
繰越利益剰余金	461,001	625,358	965,216
自己株式	△90,904	△29,649	△29,842
評価・換算差額等	△126,058	163,104	△111,960
その他有価証券評価差額金	△126,058	163,104	△111,960
<b>純資産合計</b>	<b>7,892,448</b>	<b>7,707,223</b>	<b>7,771,823</b>
<b>負債および純資産合計</b>	<b>10,574,472</b>	<b>10,560,159</b>	<b>10,773,444</b>

# 中間損益計算書

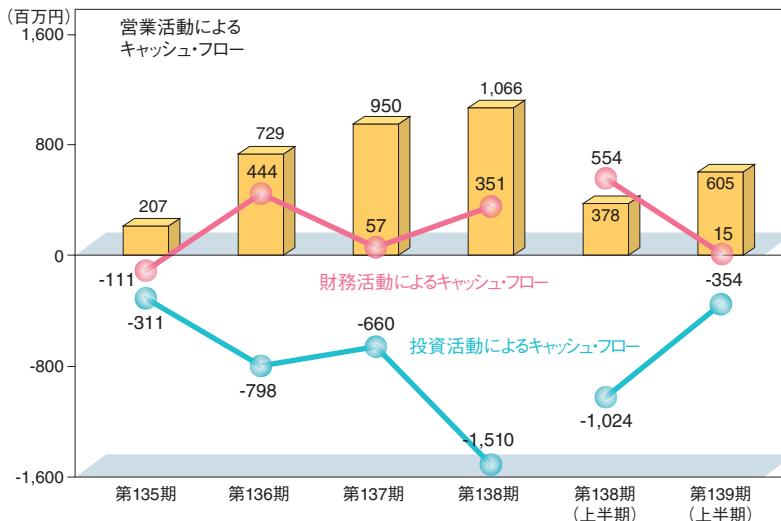
(単位：千円未満切り捨て)

科 目	期 別	当 中 間 期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	前 中 間 期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売 上 高		4,080,183	4,505,798	9,289,061
売 上 原 価		2,925,038	3,219,567	6,636,766
売 上 総 利 益		1,155,145	1,286,230	2,652,294
販売費および一般管理費		595,901	581,812	1,185,594
<b>営 業 利 益</b>		<b>559,243</b>	<b>704,417</b>	<b>1,466,700</b>
営 業 外 収 益		27,330	20,223	42,492
営 業 外 費 用		10,278	16,143	37,095
<b>経 常 利 益</b>		<b>576,296</b>	<b>708,497</b>	<b>1,472,097</b>
特 別 利 益		1,960	2,193	2,193
投資有価証券売却益		—	2,193	2,193
貸倒引当金戻入額		1,960	—	—
特 別 損 失		6,063	4,920	11,350
固定資産廃棄損		2,048	4,920	10,350
有形固定資産減損損失		4,014	—	—
そ の 他		—	—	1,000
<b>税引前中間(当期)純利益</b>		<b>572,192</b>	<b>705,770</b>	<b>1,462,940</b>
法人税、住民税および事業税		212,000	283,000	598,000
法 人 税 等 調 整 額		25,849	12,106	12,003
<b>中 間 ( 当 期 ) 純 利 益</b>		<b>334,343</b>	<b>410,664</b>	<b>852,937</b>

当中間期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前中間利益は前年同期比減少しましたものの、減収に伴う売上債権が大きく減少しましたことにより同比228百万円増加の605百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期は有形固定取得の大幅な増加、投資有価証券の取得がありました。当中間期はなく、前年同期比670百万円増加の354百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期は第三者割当増資による収入595百万円がありました。当中間期はなく、前年同期比539百万円減少の15百万円のプラスにとどまりました。



## トピックス

### アルミナ・マグネシア焼成道具材市場への期待

環境というキーワードのもと、新たなビジネスが注目を集め、その市場も日々拡大しております。当社でも早くから取り組みつづけた製品が、確実にその成果をあげております。

一つには新しいエネルギーとして各種二次電池市場 (Li イオン二次電池、水素ニッケル電池) が脚光を帯びてきています。これら二次電池は携帯電話、パソコン、ハイブリッド自動車に広く使用されていますが、今後は電動工具、電動自転車、自動車用としてさらに市場が拡大の方向にあります。

当社セラミックス製品は、これら二次電池の構成材料の合成用容器としてSSA-Tアルミナ容器類、粉碎分散にはYTZジルコニアボールが採用されてきています。

また、一つには風力発電があります。風力発電設備の蓄電設備としてNAS電池がありますが、構成部材であるβ-アルミナセルの焼成用に当社のマグネシア焼成容器が使用されており、今後の電池市場にあわせた大きな伸びが期待されます。



# 株式の状況 (平成20年 9月30日現在)

● 発行可能株式総数  
37,280,000株

● 発行済株式総数  
12,135,695株

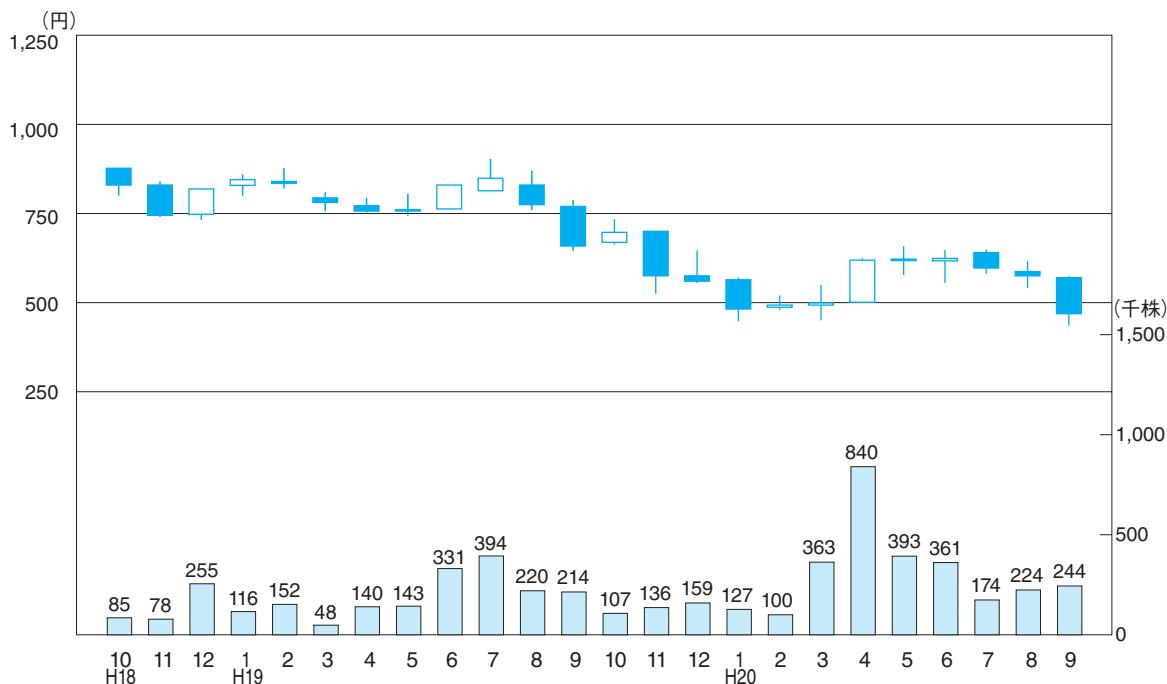
● 株主数  
2,727名

## ● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社みずほ銀行	499	4.2
株式会社チノー	477	4.0
ニッカトー取引先持株会	430	3.6
株式会社共和電業	400	3.4
朝日生命保険相互会社	353	3.0
ニッカトー従業員持株会	341	2.9
西村 明	248	2.1
株式会社クボタ	200	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	198	1.7

(注) 上記の他、当社所有自己株式が209千株あります。

## ● 株価・株式売買高



## 会社の概要 (平成20年9月30日現在)

NIKKATO

● 創 業	大正2年6月																											
● 資 本 金	13億2,074万円																											
● 事業の内容	セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売																											
● 事業所	<table> <tr> <td>本 社</td> <td>〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号</td> <td>☎(072)238-3641</td> </tr> <tr> <td>東 京 支 社</td> <td>〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)</td> <td>☎(03)5978-3500</td> </tr> <tr> <td>セラミックス営業本部</td> <td>〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号</td> <td>☎(072)238-4681</td> </tr> <tr> <td>名古屋営業所</td> <td>〒465-0092 愛知県名古屋市中区社台3-247(第3名昭ビル)</td> <td>☎(052)777-9091</td> </tr> <tr> <td>仙台営業所</td> <td>〒981-3135 宮城県仙台市泉区八乙女中央1-7-5八乙女オフィスビル</td> <td>☎(022)776-7651</td> </tr> <tr> <td>水戸営業所</td> <td>〒310-0801 茨城県水戸市桜川1丁目5番3号(岩上ビル)</td> <td>☎(029)224-7512</td> </tr> <tr> <td>九州営業所</td> <td>〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸2丁目4番21号(ワカパビル)</td> <td>☎(092)736-1285</td> </tr> <tr> <td>堺 工 場</td> <td>〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号</td> <td>☎(072)238-3643</td> </tr> <tr> <td>東 山 工 場</td> <td>〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地</td> <td>☎(072)278-0385</td> </tr> </table>	本 社	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号	☎(072)238-3641	東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)	☎(03)5978-3500	セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号	☎(072)238-4681	名古屋営業所	〒465-0092 愛知県名古屋市中区社台3-247(第3名昭ビル)	☎(052)777-9091	仙台営業所	〒981-3135 宮城県仙台市泉区八乙女中央1-7-5八乙女オフィスビル	☎(022)776-7651	水戸営業所	〒310-0801 茨城県水戸市桜川1丁目5番3号(岩上ビル)	☎(029)224-7512	九州営業所	〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸2丁目4番21号(ワカパビル)	☎(092)736-1285	堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号	☎(072)238-3643	東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎(072)278-0385
本 社	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号	☎(072)238-3641																										
東 京 支 社	〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚)	☎(03)5978-3500																										
セラミックス営業本部	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号	☎(072)238-4681																										
名古屋営業所	〒465-0092 愛知県名古屋市中区社台3-247(第3名昭ビル)	☎(052)777-9091																										
仙台営業所	〒981-3135 宮城県仙台市泉区八乙女中央1-7-5八乙女オフィスビル	☎(022)776-7651																										
水戸営業所	〒310-0801 茨城県水戸市桜川1丁目5番3号(岩上ビル)	☎(029)224-7512																										
九州営業所	〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸2丁目4番21号(ワカパビル)	☎(092)736-1285																										
堺 工 場	〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号	☎(072)238-3643																										
東 山 工 場	〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地	☎(072)278-0385																										

## 役 員 (平成20年9月30日現在)

代 表 取 締 役	西 村 隆	取 締 役	清 水 奉 明
代 表 取 締 役	向 井 勇 司	取 締 役	星 野 尹
取 締 役	東 秀 雄	常 勤 監 査 役	上 野 末 夫
取 締 役	山 本 幸 雄	※ 監 査 役	小 林 淑 人
取 締 役	紀ノ岡 隆一郎	※ 監 査 役	中 安 克 志

(注) ※印の監査役は、社外監査役であります。

会 計 監 査 人 清 稜 監 査 法 人

## 株主メモ

---

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

配当金受領 期末配当金 3月31日  
株主確定日 中間配当金 9月30日

定時株主総会 6月

株主名簿管理人 大阪府中央区北浜二丁目4番6号  
株式会社だいこう証券ビジネス

同事務取扱場所 〒541-8583  
大阪府中央区北浜二丁目4番6号  
株式会社だいこう証券ビジネス  
本社証券代行部  
TEL 0120-255-100

同取次所 株式会社だいこう証券ビジネス 各支社

公告方法 電子公告とします。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
公告掲載URL (<http://www.nikkato.co.jp>)